

大分が甲子園へ

▽決勝

大	分	1	0	0	0	0	0	0	0	1	6	8
鶴	城	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2

(延長10回)



優勝して喜ぶ大分ナイン＝25日午後、大分市の別大興産スタジアム

鶴城破り
2年ぶり

号外

詳しくは本紙と
ホームページで

Gate
ゲート

購読お申し込みは
フリーダイヤル ☎0120-510-374
または、お近くのプレスセンター(販売店)

第98回全国高校野球選手権大分大会最終日は25日、大分市の別大興産スタジアムで決勝があった。鶴城と大分の息詰まる熱戦は延長までもつれたが、大分が延長十回に6点を勝ち越し、8-2で鶴城を下して2年ぶり2回目の甲子園出場を決めた。ナインはスタンドから応援を続けた学校の仲間、卒業生、保護者らと共に喜びを分かち合った。

大分は延長十回、三浦、佐藤の連打で1死一、二塁とした。ここで主砲の山下が右中間スタンドへ3点本塁打を放って勝ち越しに成功。さらに3点を加え、九回から救援した岩崎が相手反撃を抑えて優勝した。

夏の全国選手権は8月7日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する。組み合わせ抽選会は4日に大阪市内である。